

各予防接種の概要

◆ 破傷風

感染経路：野外活動時の創傷、刺傷。（傷口から土が入る場合）

対象者：海外長期滞在者。野外活動、救援活動をする場合。

接種方法：①回目 → 3～8週後 ②回目 → 6～18ヶ月後 ③回目

定期予防接種で破傷風・ジフテリアワクチンを12歳の時に受けていれば、20代前半位までは免疫があり接種は不要です。

有効期間：ほぼ10年

◆ 日本脳炎

感染経路：日本脳炎ウイルスを持つ蚊の吸血。

対象者：東南アジアの郊外や農村部への長期滞在者。

接種方法：①回目 → 1～4週後 ②回目 → 1年後 ③回目

3回接種で基礎免疫が完了。

有効期間：3～5年

◆ A型肝炎

感染経路：感染者との接触、感染者の便で汚染された飲食物の経口摂取。

対象者：衛生状態の悪い国や地域への渡航者。バックパッカー。

接種方法：①回目 → 2～4週後 ②回目 （6ヶ月後 ③回目）

基礎免疫が無い方は出発前に2回だけでも有効。長期滞在（6か月以上）する場合には、3回目を接種すると約5年間効果が持続します。

有効期間：2回接種で数年。3回接種で少なくとも5年以上。

◆ B型肝炎

感染経路：感染者との接触、血液・体液に暴露。母子感染。

対象者：医療従事者。流行地域への長期滞在者。（輸血などの医療行為による感染の危険性あり）

接種方法：①回目 → 4週後 ②回目 → 6ヶ月後 ③回目

有効期間：3回接種で数年。